

認知症の人と家族の会愛媛支部の中予地区「つどい」は毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市末町甲9-1「愛媛県在宅介護研修センター」で行っています。他にも東予地区4カ所、南予地区で2カ所あります。電話相談も月一金午前10時から午後4時でしています。電話番号は、089-923-3760です。

認知症と家族の会のつどいに関しては、上記相談電話にお問い合わせください。



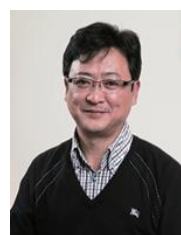
認知症疾患医療センターの活動

砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付き有料老人ホーム To-be 1階「タヤケこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」を開催しています。第1金曜日は、ウクレレカフェ、第4金曜日は、家族のつどいをしています。第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。恐れ入りますが、利用希望時はお電話をください。利用ご希望がない折は閉店しています。令和5年10月15日日曜日には、認知症の人と家族の会愛媛県支部の総会があります。

令和5年8月は、4日に第1回中予地域認知症疾患保健医療福祉連携協議会を行いました。認知症の人と家族の会愛媛県支部の総会に、中城有喜センター長が、講演をします。



さて今回も2月16日中城有喜センター長が講演した HITO 病院にて、IHG みかんの会主催「認知症になっても住みやすいまち、地域で寄り添うこと」参加者の方からの質問に対する中城センター長の回答を紹介します。



Q7. 認知症は若くしてもなりますか？

今 50 歳、いつ頃からなる方が多いですか？

A7. 65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」と言います。現在若年性認知症は3万5,700人、人口10万人当たり50.9人と推計されています。発症平均年齢は50歳前後です。はたらき盛りで発症するため、高齢で発症する認知症とは違ったサポートが必要になります。愛媛県では若年性認知症コーディネーターを設置し、支援しています。次ページに若年性認知症コーディネーターのパンフレットを掲載しています。

では来月も Q&A ご紹介します。





若年性認知症とは

認知症とは、いろいろな原因で脳の神経が減少し、覚えられなくなったり、思考力や判断力が低下したり、時間や場所、人が分からなくなったりするために、生活に支障がでてくる病気です。
 認知症は、高齢者の7人に1人が発症していますが、65歳未満で発症した場合を「若年性認知症」と呼び、18～64歳ではおよそ2千人に1人の方が発症します。
 若年性認知症は、働き盛りで、まさに社会や家庭で重要な役割を担っている時期に発症するため、本人はもちろんその家族にも大きな影響を及ぼします。

こんなことにお困りではありませんか？



ぜひ

若年性認知症支援コーディネーターにご相談ください。

若年性認知症支援コーディネーターとは？

65歳未満の現役世代に発症する若年性認知症の人やその家族、若年性認知症の人を雇用する企業等から各種相談を受け、関係機関等との連携を通じて総合的な支援を行います。業務では医師・看護師・主任介護支援専門員等の資格を有し、若年性認知症支援の経験や有する若年性認知症支援コーディネーターが相談に応じます。専門機関（地域包括支援センターや医療機関等の支援機関）からの相談については、相互に連携し、必要な助言を行います。

若年性認知症支援コーディネーターの業務

- ① 個別相談（若年性認知症の人やその家族、企業等からの相談）
- ② 個別支援（就労支援や社会保障制度、福祉サービス等の紹介や調整）
- ③ 関係機関との連携
- ④ 若年性認知症についての理解促進
- ⑤ 人材育成

この事業は愛媛県から委託を受け社会福祉法人慈光会が実施しています。



まずはお電話またはメールにてご相談ください。

【相談受付】

受付時間 / 月曜日～金曜日 10時～15時（相談受付）※土・日・祝祭日（22時～1時）※夜間

受付場所 / 高齢者総合福祉施設 ていれま荘（松山市水元町405番地1）

TEL 070-3791-0342

Email jikoukai@eos.ocn.ne.jp

砥部病院面会について

相談員に面会予約・ご相談をお願い致します。
 検温、感染対策の上、ご面会ください。感染状況や患者様の体調により、突然ご面会をお断りすることもございます。ご了承ください。
 みなさまもどうぞ体調にご留意いただき、ご協力をお願い致します。



高齢者こころのケアセンター（認知症病棟）の近況



8月はセンター長が、三津厳島神社で、大石涼さんの絵を、また愛媛県美術館で、石村嘉成さんの絵を観ました。大石さんの絵は、外来心療内科前に、石村さんの絵は、センター玄関に展示しています。お二人とも、発達の障がいで、幼い頃から療育を受けて、絵の才能を開花させた方で、

絵を観た方に、「元気が出る」と好評です。10月には、秋祭りや運動会がある予定です。

くまのつぶやき



玄関前に花壇があります。暑さにも耐えて、玄関を涼しく彩ってくれています。

砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室（文責 武田）

相談員：青木（176）・中平（512）・武田（516）

お気づきの点がありましたら、ご連絡ください

